

日 時：2024年11月20日（水）19:00～20:15

場 所：高宮田園パラッツォ

参加者：20名

○対話集会でいただいた意見や要望をまとめました。

1 統合そのものについて

- ・高宮で小学校統合の話が出たのは、子どもが保育所の時で、実際の統合は子どもが5年生の時だった。地域の意見を丁寧に聞くのは大切だと思うが、そのやり方だととても時間がかかる。
- ・たくさんの人の意見を聴くのは大切なことだが、小学校統合の時は、後からいろいろ言われるので、結局誰も統合の判断をしたくない。責任のなすりつけ合いになる。
- ・資料では、最短で5年で統合校ができることになっているが、絶対5年ではできないと思う。統合はまだまだ先だと思うので、今の状態を改善する方がいいのではないかな。

2 統合の進め方について

- ・市長と市民との対話集会はいいことだと思うが、当事者の保護者の意見が大切なのではないかな。保護者の意見は、どこまで聞いているのか。

【教委コメント】

中学校統合に関する説明の理解度や統合後の校数について、第4回（2023年12月）の保護者説明会後のアンケート結果は、説明会の理解度は、“十分に理解できた（24.4%）”と“ある程度理解できた（53.7%）”を合わせて78.1%。統合校の校数は、“1校案が65.9%”で“2校案が17.6%”となっています。

- ・アンケートの設問に、「統合の可否」がない。アンケートの選択肢が統合ありきなので、保護者の気持ちとアンケート結果がちょっと違う感じがする。

【市長コメント】

アンケートはやり方次第で結果がいろいろあります。これから中学校統合を進める中で、再度保護者への説明会が必要だと思っています。来月、1、2年生を対象に中学校統合について、中学生との対話集会を予定しています。

3 校数と位置について

- ・とりあえず2校統合して、すぐに1校統合するのは、余計なコストがかかると思う。また、当事者の子どもへの負担が大きいのではないかな。それなら、始めから1校統合した方がいいと思う。
- ・自身を持ってこの学校でよかったと思えれば小規模校でも良い。2校でも良い。

4 まちづくりについて

- ・高宮町時代は、地域と子どもが繋がりを持って生活してきた。合併してから地域と子どものつながりが希薄になってきたと感じる。統合に際しては、地域と子どもの繋がりを考えて進めてもらいたい。

【市長コメント】

中学校統合に関しては、地域と子どもの繋がりを考えなければいけないと思います。

- ・学校現場にいる人間としては、地域と子どもの繋がりは大切なことだと思う。地域と子どもの繋がりは、何か仕掛けを使って取り組みたい。
- ・今の時代は地域と子どもの関わりが薄くなっている。地域の方があいさつをしても、子どもから返事がないことや、特に朝は元気がないとのこと。手を振っても、子どもたちに怖がられることもある。地域の知らない人から声をかけられたり、手を振られたりして、怖がられて不審者扱いになったりする。

5 部活動について

- ・昔から人数は少なかったが、私はスポーツを頑張ってきた。資料をみると、生徒が少なく運動部が活動できない状況にあることが分かった。人間形成で重要なのはスポーツだと考える。今流行りの SNS だけでは心が伝わらないと思うので、子どもにはスポーツを通じての心の労りが大事。クラブ活動ができる人数の学校がいいと思う。
- ・遠距離通学の子は統合してクラブ活動をする時間があるのか。選べるクラブがあるのは魅力の一つと思う。特色、魅力のあるクラブがあればいい。安芸高田市にはサンフレがあるが、サッカー部がないのは残念。生徒の人数が少なくなっているとか、人数が減るから統合が必要とか、元気が出ない話が多い。統合することで、統合してから夢のあること、楽しいことを考えていきたい。

【市長コメント】

クラブ活動は、野球でいうと学校クラブからクラブチームに移行しています。

- ・子どもたちに部活動のことをどう考えているのか聞いてもらいたい。

6 生徒数について

- ・今まで少ない生徒数でやってきたが、小規模の学校で不都合はない。しかしながら、生徒数が一桁になると、今のままでいいのかわからない。
- ・生徒数が少なくなるので中学校の統合は仕方がないと思うが、地域に中学校がなくなっているのかと不安もある。
- ・小規模学校でもいいと思うが、「生徒数が少なくてかわいそう」と、大人が思う学校に子どもを行かせるのは良くない。

【市長コメント】

生徒が少なくなる中で地域に中学校を残すのであれば、地域として中学校と関わる姿勢など覚悟が必要です。

- ・私には小さな子どもがいるが、同級生の人数が少ないので子どもの将来に不安を感じている。先日、中学校の運動会に行ったが、人数がとても少なかったのでちょっとかわいそうな感じがした。
- ・高宮の子どもは地域に支えられていると感じるが、保護者としては、生徒の人数が少なくて不安がある。

【市長コメント】

子どもの人数が少なくなっており、早く中学校統合の結論を出して進めたいと思っています。1校統合の場合は、統合校は吉田町内になるが、今の吉田中の校舎など、使えるものは使った方がいいと考えています。ここに議員さんも来られているが、来年度、中学校統合に関する調査費を計上したいと思っています。教育委員会の案では、2校統合の場合、吉田中と甲田中ではなく、吉田中と高宮中になっているが、なぜ高宮中かと言うと、高宮中の校舎が比

較的新しいことと、学校間の距離感のバランスから吉田中と高宮中になったと説明を受けました。

- ・中学校の統合は、今までは乗り気でなかったが、ある程度の人数がいる学校で、子ども同士で成長し合える、互いに与えられることがあると思う。一桁の人数がいいとは思えない。

【市長コメント】

中学校統合には、皆さんの中にも自己矛盾があると思います。例えば、少人数の学校でいいと思うところもあるし、ある程度の人数がいる学校だから子ども同士で成長できることもあると思います。市長として条例や予算を出さなければいけないが、責任を持ってやっていきます。吉田会場では、1校がいいという意見が多くありました。人数が減ってから校舎を建設してはどうかという意見もありました。

- ・子どもの数が少なくなっているの、流れとしては、6校を少なくする方向だと思う。
- ・子どもが少なくなるので仕方のないことかもしれないが、高宮に学校がなくなるのは寂しい。

7 その他

- ・教育委員会の説明会は、学校行事に教育委員会が来てからの説明会だったので参加しやすかった。教育委員会が開催した説明会に参加して統合校の場所やスクールバスについて質問したが、具体的な回答がなかった。
- ・今は令和で、昭和・平成から時代が変わってきており、既存の学校の形にこだわる必要がないのではないか。
- ・これまでの教育委員会の説明会では、説明資料にイメージ図がたくさんあってよかった。すべてがイメージ図通りになると思っていなかったが、何となくイメージができてよかった。

【市長コメント】

新設の場合、特色のある他市からも来てもらえるような学校をつくるという説明を行ってききましたが、最終的には財政状況も踏まえて考えていきます。

- ・学校は鉄骨でなければいけないのか。他の工法も検討した方がいいのではないか。

【教委コメント】

鉄骨でなければいけない決まりはありません。地元の木材を使用して、木造校舎を新設している学校もあります。

- ・自分の子どもは中学校から市外に通っている。親が決めたわけではない。子どもが違う人と交わりたいと希望したから。